

# 学校評価実施結果

## 1 学校目標

### 「自信をもって学び合う子」の育成

#### 〔重点施策〕

- ①「わかった！できた！身についた！」を実感し、学び合う力を高める授業の充実
  - ・考えをつなげて話し合い、学び合う力を育てる
  - ・振り返りを大切にし、自分の学びを実感する力を育てる
- ②主体的に「人・もの・出来事」にかかわることを通して、他者と協調・協働する心を育てる体験活動の充実
  - ・子ども主体の話合い活動の充実と体験活動の推進
  - ・他者との連携・協働によるコミュニケーション能力の向上
- ③「体力の向上」「健康な生活習慣」の育成
  - ・体育の授業及び業間運動の充実による走る力と体力の向上
  - ・健康的で望ましい生活習慣の育成

## 2 今年度の学校目標と重点施策の達成状況

( 評価 : A 十分達成した B 達成した C 達成できなかった D まったく達成できなかった )

	重点施策①	重点施策②	重点施策③	学校目標 達成度評価
評価	B	A	B	B

## 3 学校目標に係る成果

- 算数科を中心として、見通しのもとせ方の工夫や話し合い・振り返りの場の設定を意識した授業実践に取り組んだ。指導過程内に意図的・計画的に話し合いの場を設定し、ペアやグループ、全体との関わり方を工夫し話し合いをさせたことにより、自分の考えに自信をもったり友達との違いに気づいたりすることができた。また、振り返りの工夫や継続により、内容に質の高まりが見られ、自分の学びや伸びを実感することができた。
- 地域からの協力が得られ、コロナ禍の中でも可能な限り、主体的に「人・もの・出来事」に関わることを意識させ、他校や地域との関わりをもつ活動を実施した。浜学習や海洋教育、米作りや学校農園など子ども主体の体験活動を実施することにより、ふるさと金浜を誇りに思う気持ちをもつことができた。また、学校関係者評価においても、「ふるさと金浜を感じられる体験活動が充実している」「教えを守って頑張っている姿はとて素晴らしい」など、高い評価をいただいた。
- マラソンやなわとびなど体育の授業や業間運動を充実させ、個人の伸びを実感できる掲示を工夫したことにより、目標に向かって運動に取り組む児童が増え、体力の向上につながった。また、生活チェック週間の活用や保護者との連携を通して、生活習慣を改善することができた。

## 4 学校目標に係る課題及び今後の改善方策

- 話し合いの場において、自信をもって発表できるようになってきたものの、相手の意見を受けてつなげて交流したり、主体的に意見のやり取りをしたりすることが課題である。各教科等において、主体的に問題解決に向かうための、授業の導入から課題設定までの教師のはたらきかけや、考えを深めさせるための話し合いの手立てを工夫し、授業改善に取り組んでいく必要がある。
- 体験活動の充実により、他者とのコミュニケーション能力も少しずつ向上してきているが、主体的に探究的な学習に取り組ませることが課題である。今後は、実社会や実生活の中から問いを見出し、他者と協調・協働しながら主体的に課題を解決していく力を高める必要がある。
- 生活習慣の改善は少しずつできているが、就寝時刻やゲーム・動画の時間など、健康的で望ましい生活習慣を育成することが課題である。今後は、児童の変容や改善の視点を共通理解し、学校から保護者への情報発信を充実させ、家庭との連携をより密にしていく必要がある。